

◆ 日本ジャンボリー ◆

団委員長 井上清文



かがり火

ジャンボリーとは、各国内的、国際地域的もしくは世界的に行われるボーイスカウトのキャンプ大会のことです。日本のボーイスカウトにとって最大のキャンプ、それが日本ジャンボリーで1956年(昭和31年)に初めて開催され、以降4年に一度の夏、主に中学生のボーイスカウトが全国から集まり、仲間とキャンプ生活をしながら、アドベンチャーやハイテク技術など、幅広いメニューから好きなプログラムに挑戦し、日頃きたえた技を披露します。

全員が集まる大集会や開・閉会式の迫力は、ぜひスカウトとして参加をし、体験したいものです。

私達、枚方第2団が発足したのが昭和31年9月だったため、この第1回日本ジャンボリーには参加できませんでしたが、長野県軽井沢で世界13ヶ国と日本のボーイスカウト13,400名が参加し、8月3日から8月7日までの5日間開催されました。

私達の団が初めて参加したジャンボリーは、1959年(昭和34年)滋賀県あいば野で世界16ヶ国からのスカウトを含め、17,000名が参加した第2回からでした。台風による大雨の中での大行進、台風で報道関係のテントが全部倒れたが、スカウトたちのテントはロープで風対策がされ、一張りも倒れなかつたと報道されたようです。私達のサイトに多くの外国スカウトが訪問してくれたのも今もなお思い出されます。

1971年(昭和46年)には日本で開かれた初めての第13回世界ジャンボリーが、8月1日から8月10日にかけて静岡県朝霧高原で開催され、85ヶ国から23,758名が参加をし、盛大に開催されています。大会中に台風が襲来し、緊急避難などする場面もあったようですが、大会期間中、スカウト出身で、人類で初めて月面に降りたアポロ11号のアームストロング宇宙飛行士なども来場しました。

又、2002年(平成14年)には、第13回日本ジャンボリーが、大阪の舞洲で開催され、日本で始めて、海上ジャンボリー、都市型ジャンボリーとして、楽しみました。

今年は、第16回日本ジャンボリーが山口県きらら浜で、7月31日(水)～8月8日(木)に開催されます。同じ場所で2015年(平成27年)に第23回世界ジャンボリーが開催され、伝統と技術が交差する日本で、人類の平和と調和をめざし、すべての青少年が一つにまとまり、明日の世界を切り開く大会とするため、漢字の「和」を大会テーマとしています。

今回の日本ジャンボリーは、第23回世界ジャンボリーのプレ大会であり、この世界ジャンボリーと同じく「和」をテーマとし、日本ジャンボリーとしては初めての9日間の長期の開催になります。

枚方2団からは4名のスカウトが参加予定ですが、ジャンボリーならではのプログラムに参加することにより、新たな発見や感動を体験し、スカウトの友情という“絆”を結び、国際感覚を磨く絶好のチャンスです。また、世界平和や地球規模の課題について考える機会でもあると思います。

現在のボーイ隊のスカウトは、ジャンボリーの当たり年になります。2年後には、世界ジャンボリーに参加できるチャンスもあり、より多くの体験が出来ます。

9日間のキャンプを楽しみ、世界中の兄弟と共にプログラムに参加し、色々な発見や感動を体験し、おおいにジャンボリーを楽しんでくれることを祈っています。



団からのお知らせ

【 スキー訓練事前説明会 】

日 時 : 平成25年3月10日(日) 14:00~

場 所 : メセナ枚方 5F 視聴覚室

スキー訓練実施に向けて『スキー訓練のしおり』をもとに、基本的な日々の行動予定を説明いたします。

なお、当日に貸しスキー・靴の申込みを受け付けますとともに、参加費を集めさせていただきます故よろしくお願ひいたします。

【 花まつり 】

日 時 : 4月7日(日) 午前11時~午後3時頃まで

場 所 : ビオルネ横 岡本町公園

「花まつり」は約2500年前にインドでお生まれになり、仏教を開かれたお釈迦様のお誕生日(4月8日)をお祝ひする行事です。

お釈迦様のお誕生仏に甘茶を注いでお祝ひをします。

甘茶や甘酒の接待もあります。ご家族お揃ひでお参りください。



【 「もったいない寄付」のお願ひ 】

ボーイスカウト日本連盟では、「書き損じハガキ回収プロジェクト」を実施しています。

これは、全国の皆様のご家庭にある書き損じハガキなどを提供頂き、日本連盟で換金し、「もったいない寄付」とするもので、経済的な理由でボーイスカウトに参加できない子どもたちの活動資金を助成するために活用し、これには東日本大震災、福島第一原発事故の被害にあわれた家族も含まれます。

今回、お願ひする書き損じハガキ回収は、ぜひ、多くの子どもたちの未来を救うために、趣旨ご説明のうへ、ご協力の呼びかけをお願ひいたします。

団委員及び指導者への連絡

【 合同会議 】

日時 : 3月17日(日) 17:30~ 場所 : 本部

日程の関係で合同会議になりました。
ご注意ください。

新 知 故 温

大阪スカウトクラブ発行「スカウティングの原点を探るシリーズ」より転載

<スカウト運動とスピリット>

信 仕 愛 行 遊

古 田 誠 一 郎

与えられた標題の、スピリットとは時には神そのものを意味する場合もある言葉で、簡単に探求できるものとは思えない。ここにここでは、一運動の一ではなく一運動と一であるからなおさらのことである。しかし目的は多分、(I've got that B-P Spirit) の歌にあるような意味のものとしてであろうと推定して、私なりの考察を試みることにする。

遊 行 愛 仕 信 — 愛 —

「スカウティングは深遠難解な科学ではなく、正しく理解すればむしろ楽しいゲームなのである」と「隊長の手引」の諸論の冒頭にB-Pが述べているのは周知のことであり、ローパーリング・ツウ・サクセスの緒言にも「生活をゲームと考える」と書かれている。また前言の中には「遊びは物事をしたくてすることであり、仕事はしななければならないからすることである」という、ラルフ・パーレツトの言を引いている。

Philosophy of games(遊戯の哲学)の著者ギューリック博士は、その本の中で「人間は仕事をしている時よりも、ゲーム(あそび)をしている時のほうが真剣であり、したがってゲームをしている時こそ、その人の性格が最もよく現れる」といつている。

やむを得ず、いやいやながらやるのではなく、熱心かつ真剣に集中すれば、そこに性格をさらけ出すのは、もっともといわねばならぬ。

仕事や研究が、課せられたものであってもそれが好きになり、やりたくてやるようになるならば、楽しさもおいて能率もあがるはずであるから、そういうところこそ、天職というものが生れるのではなからうか。

東洋の思想にも

これを知る者は、これを好む者に如かず

これを好む者は、これを楽しむ者に如かず
(論語 集説巻二 雍也第六)
とあって、生半可な知識をかえって戒めている。

遊びとはいえば、いつの頃から日本では、「あそび人」などという言葉からも察せられるように、不道德な行為のごとくみなされて来たが、それは節度を欠いた「あそび」の乱用であって、前掲の言葉も「あそびニン」と、読まず「あそびビト」と読めば、古来から神事に奉仕する奏樂者のことであり「しかじかあそばされ……」という敬語の持つ意味からいっても、本来は高雅なものなのである。

すべての行為を、遊びと見てこれを楽しんで行ない、また行なわせようとする心、これをスカウトスピリットとはいえないだろうか。

かわいくば 五つ教えて 三つ褒め
二つ叱りて よきひととせよ

やって見せて
説いて聞かせて やらせてみて
褒めてやらねば 人は育たず



【3月各隊活動予定】

◇ ビーバー ◇

	3月10日(日)	3月31日(日)
タイトル	忍者	あま〜い
時間	9:00~12:00 予定	8:30~14:30 予定
集合	枚方市駅ケーブルテレビ後	枚方市駅ケーブルテレビ後
場所	御殿山生涯学習美術センター	コンペイトウミュージアム

◇ カブ ◇

『テーマ: めざせ スノーパラダイス』 《目標: スキー技術を身につけ、適応力を高める》
[ねらい: スキー訓練]

	組 集 会	合同組集会	隊 集 会
1 組	3月10日(日) 南部生涯学習センター	3月17日(日) 中井倉庫	3月22日(金)~25日(月) スキー訓練 21:30 ラポール裏集合 戸狩温泉スキー場
2 組	3月10日(日) サンプラザ生涯学習センター		

※ リーダー会議 別途連絡

◇ ボーイ ◇

テーマ: 「目指せ! 快適キャンプ!」 活動内容: 野営技術
活動目的: 野営工作・進級技能

集会種別	班長会議	隊 集 会	団行事 (スキー訓練)	班長会議
日 程	3月3日(日)	3月17日(日)	3月22日(金)~25日(月)	3月31日(日)
時 間	9:00~	9:00~	21:30 ラポール裏集合	9:00~
場 所	本部	本部	戸狩温泉スキー場	本部
備 考	兼 GB訓練		詳細後刻	兼 GB訓練

◇ ベンチャー ◇

3月13日(水)	3月27日(水)
VS集会	VS集会
19:30~	19:30~
本部	本部